

# 「山形県環境保全率先実行計画（第3期：H23～H27）」 平成27年度実績について

## 1 計画の位置づけ等

- 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく、地方自治体自らの事務事業活動における温室効果ガス排出抑制計画（策定義務）
- 県自らが事業主として温室効果ガス排出量の削減を図るとともに、環境への配慮を率先して実行することで、県民、事業者の取組みを促進することを目的として策定。

## 2 個別の措置の目標

- 燃料・電気・水道使用量は、省エネ・節電の定着により概ね目標達成となった。  
(H27.3月に「こころの医療センター（旧鶴岡病院）」で重油からガスへの熱源変更あり)
- 用紙購入量については、県立学校における更紙（集計対象外）からコピー用紙への切替えや、新たな行政課題への対応、施設の廃止・移転への対応等により、目標達成とはならなかった。
- ごみ排出量については、基準年度比で削減は進んだものの、警察署の移転に伴う大量処分の影響等により、目標達成には至らなかった。

項 目	目標 (%) H27/H21	H27実績			
		使用量等	基準年度比 (%)	参考：前年度比 (%)	
燃料使用量	ガソリン・軽油 (kl)	△ 6.0	2,241	△ 6.9	△ 2.8
	灯油・重油 (kl)	△ 6.0	10,788	△ 16.8	△ 5.1
	(こころの医療センター除く ※1)		10,788	△ 13.8	△ 2.0
	ガ ス (千m3)	△ 6.0	613	95.2	105.2
(こころの医療センター除く ※1)		288	△ 8.3	△ 3.5	
電 気 使 用 量 (千kwh)	△ 6.0	74,949	△ 7.9	△ 1.4	
水 道 使 用 量 (千m3)	△ 10.0	837	△ 15.3	△ 0.9	
用 紙 購 入 量 (千枚)	△ 8.0	129,952	6.0	△ 3.1	
(県立学校除く ※2)		98,110	1.5	△ 2.4	
ごみ排出量 (可燃物と不燃物の計) (t)	△ 10.0	2,968	△ 8.5	6.2	
(警察除く ※3)		2,759	△ 9.4	6.7	

(基準年度：平成21年度)

※1 H27.3月に重油からガスへ熱源変更した「こころの医療センター（旧鶴岡病院）」の実績を除いた値

※2 集計対象外だった更紙から集計対象のコピー用紙に切り替えたことによる純増の影響を考慮し、「県立学校」の実績を除いた値

※3 警察署の移転による影響を考慮し、「警察」の実績を除いた値

## 3 温室効果ガスの総排出量に関する目標

- 温室効果ガスの総排出量は、基準年度比で1.1%の減にとどまった。
- 要因としては、温室効果ガス排出量の半数を占める電力使用分の排出係数が、東日本大震災以降、火力発電の焚き増しにより上昇したことがあげられる。  
(基準年度のCO<sub>2</sub>排出係数を適用した場合、10.3%の減)

※ 温室効果ガス総排出量は、重油と電気使用分で8割を占める。

項 目	目標 (%) H27/H21	H27実績		
		排出量	基準年度比 (%)	参考：前年度比 (%)
温室効果ガス排出量 (t)	△ 5.8	78,485	△ 1.1	△ 3.2
参考：基準年度のCO <sub>2</sub> 排出係数を適用	-	71,130	△ 10.3	△ 1.5

(基準年度：平成21年度)